

町田第二小学校の教育

～心を育て 夢を育む学校～

町田第二小学校は、昭和 27 年に開校し、2011 年には 60 周年行事を行いました。

町田駅の近くにありながら、自然にも恵まれている立地を生かし、生活科や総合的な学習を展開しています。芹ヶ谷公園では、1・2 年生が自然に親しんでいます。商店街では、3 年生が「店員体験」をさせていただき、人とかかわりを学んだり、お店の方の工夫や苦勞を学んだりしています。市民の森では、4 年生が「清掃」をさせていただいています。地域の一員である自覚をもち、将来地域に貢献できるよう成長してほしいと願っています。



▲店員体験



▲古典芸能教室

また、本校は平成 24 年度より 3 年間、東京都「言語能力向上推進校」に選ばれ、学力向上にも力を入れています。国語の書くことに焦点をあてて研究し、表現力を伸ばし、言語能力を高めているところです。読み聞かせ、学期ごとの読書旬間や漢字の効果測定、月ごとの詩の掲示などで語彙の獲得も目指しています。今年度はプロのアナウンサーによる「朗読」や、能楽師・狂言師による「古典芸能教室」を開催し、子供たちは多彩な表現に触れることができました。

そして何と云っても、地域・保護者の方が温かく、ボランティアとして登下校の見守り、読み聞かせ、飼育、学習補助など様々な場で尽力いただいています。今後も地域の学校として協力を仰ぎながら、子供たちが夢を育むことができる学校を目指します。



▲登下校の見守り

南第二小学校の教育

～140周年記念式典は11月2日(土)です～

本校は、今年（来年度）140 周年を迎えます。「成高舎」の名前で東雲寺に創立されて以来、校舎も名称も変遷してきましたが、成瀬地域の母体校として、多くの卒業生を育ててきました。

本校の特色は、①歴史ある②地域密着の③異学年交流を軸にした行事が多いことです。春の全校遠足「わくわく交流」では、古くは横浜の砲台、現在は子どもの国と場所は変わりましたが、上級生が下級生の面倒を見ながら目的地まで歩いて行きます。さらに兄弟学級での「共遊び」等の異学年交流を通して、上級生には責任感や下級生に対する思いやりの心が、下級生には上級生に対する尊敬やあこがれの心が育っています。夏休みの P T A や地域の方々が講師となるサマースクール「わいわいランド」では、21 もの講座にたくさんのお子たちが参加します。秋の子ども祭り「かえてフェスティバル」にも P T A や地域の方々が子どもたちと一緒にお店を出しています。冬には、恩田川の遊歩道をコースにした「恩田川持久走大会」や、5・6 年生が学年・組を解体してチームを作り、町田市総合体育館でバスケットボールの試合を行う「送別球技大会」があります。卒業前の忙しい時期にチーム練習を通して高学年の交流が図られます。



▲学校のシンボルかえでの木

卒業生が、大人になって地域で活躍し、学校に協力する町田市特有の雰囲気を持つ伝統校の一つです。

卒業生が、大人になって地域で活躍し、学校に協力する町田市特有の雰囲気を持つ伝統校の一つです。



▲全校遠足わくわく交流会



▲恩田川持久走大会



わがまち学校たんけん隊!

小山田南小学校の教育

～地域と共に歩む小中一貫教育モデル校～

本校は、町田市小中一貫教育モデル校（地域型）として、小山田小学校、小山田中学校と共に研究を進めています。近年、学校教育において小学校と中学校のより緊密な連携が求められる場面が多くなりました。そこで、学習面や生活面で、小山田中学校の教職員と共通理解を図り、一貫性のある指導方法を模索しています。

具体的には、教職員の交流として 9 月に 3 校合同教員研修会を行いました。学力向上と生活指導の連携を深めて課題を共有するために、3 つの分科会「学習・授業規律」「家庭学習」「基礎・基本」に分かれ、各学校の現状と共通課題の把握を行いました。



▲田植え

小中合同地域防災会議を実施し防災対策を進めています。

また、地域のボランティアの協力を得ながら、昔遊び、町田の昔話、稲作体験、読み聞かせ活動、放課後算数教室などを実施しています。特に稲作体験は、田植えから稲の管理、稲刈り、わら細工体験、餅つきなど一年間を通してご協力をいただいています。

今後も、中学校や地域との連携を更に深め、地域と共にある小学校でありたいと願っています。



▲3校合同研修会

児童・生徒との交流として、生徒会主催による 6 年生児童の中学校見学に加え、中学校吹奏楽部の周年行事への参加も予定しています。授業交流として、2 月末に中学校教員による 6 年生対象の出前授業を行いました。地域との交流として、小



▲わら細工・しめ縄作り

薬師中学校の教育

～学力の向上を目指して～

教育目標

1. 自ら学び考えて行動する生徒
2. 礼儀正しく思いやりのある生徒
3. 心身ともに健康でたくましい生徒

本校は、通常学級 9 クラス、特別支援学級 3 クラスの小規模校です。その特性を活かしてきめ細やかな指導を行っています。教員は全校の生徒の名前と顔を把握しており、学校全体が家庭的な雰囲気です。



▲ALTや電子黒板を活用した授業

本校は、通常学級 9 クラス、特別支援学級 3 クラスの小規模校です。その特性を活かしてきめ細やかな指導を行っています。教員は全校の生徒の名前と顔を把握しており、学校全体が家庭的な雰囲気です。

校内での通常学級と特別支援学級との交流も盛んで、特別支援学級の生徒が積極的に通常学級の学活、昼食時、部活動等に参加し、互いを理解し支え合う教育を展開しています。学力向上は不変の目標であり、生徒の教育に直接携わる教員の指導力の充実が重要です。今年度の校内研修は、「思考・判断・表現」をテーマに、年 5 回、元横浜国立大学教授を講師として招き、「教える授業」から「生徒に考えさせる授業」への改善に取り組みました。また基礎学力の定着こそが、生活指導面での安定化につながると考えています。

小・中連携も盛んで、毎月実施の校長連絡会だけでなく三校共同での万引き防止教室、算数数学研究の実施、教員の交流等を積極的におこなっています。小・中の 9 年間を見通して、課題を明確にしながら常に改善、共通指導に努めています。



▲校舎の防音工事が完了

今後とも、保護者、地域、小学校等と連携し、学校としての組織力を高めながら学校経営に邁進していきます。

吹奏楽部が地域のお祭りで演奏



▲吹奏楽部が地域のお祭りで演奏